

お申し込み先 FAX

03-3304-8725

締切 7月1日(月) HPの専用フォームからでも受け付けます。http://t-steiner.net または東京シュタイナーこどもの会で検索

フリガナ
参加者氏名 大人

フリガナ
参加者氏名 子ども

() 年生

ご住所 〒

電話番号

携帯番号

メールアドレス

参加するものに○をつけてください

1・2年クラス

3・4年クラス

備考

講師メッセージ&プロフィール

谷口恭子先生

第2・七年期の間には大きな節目があります。それが、「9歳の危機」という小学校中学年の時期です。それまで一体化していた周囲が、はっきりと認識できるようになるということは、子どもの成長にとって喜ばしいことなのですが、当の子ども達にとっては心細く感じるときでもあるのです。学習成果により成績がつけられること、便利さが追求されることが多い今日の社会の中で、この時期の子ども達が美しさ、喜びを通して世界と出会うことは、自分自身、他者への信頼のゆるぎない土台となることでしょう。

プロフィール：2000年に渡米。アメリカ・サクラメントのルドルフ・シュタイナーカレッジで、基礎コース、教員養成コース受講、2002年5月卒業。2003年4月より8年間、学校法人シュタイナー学園（旧東京シュタイナーシュール）にて、担任として勤務。現在、当会の2年生を担当。

小川善子先生

思うように自由に体が動き（私たちには皆、何かしらの苦手があります）、日々の学びが楽しく、周りの人々のためになることを喜んでできたなら、それはとても幸せなことだと思います。小学校に入ると、子どもは少しずつ足をしっかり大地につけていきますが、低学年はまだ、それまでの“善き世界”の覆いの中で、徐々にこの世界の不思議や美しさや学んでいきます。心静かな時間を楽しんでいただければと思います。

プロフィール：大学卒業後、広告代理店に勤務。二人目の出産を機に退職。1997年オイリュトミーを知り、子ども達をクラスに通わせながら自らも学び始める。その後、教育を通して人智学に触れる中で教職を志望し、教員免許を取得。2009年4月より小学校にて非常勤講師。2010年4月、NPO法人日本アントロポソフィー協会主催のシュタイナー教育教員養成講座修了。現在、当会の4年生を担当。

岩重七重先生／「オイリュトミーってなあに？」

シュタイナー教育の中では幼児から高校生まで必須科目であるオイリュトミーは、美しい・調和のとれたリズムという意味です。オイリュトミーをすることで、身体の成長や形成をつかさどっている「生命力」を体験し、感受性が豊かになり、身体の各部分が調和したものになっていきます。

お祈りの言葉や美しい詩、寓話や偉人伝、或いは様々な音楽と共に楽しく動きながら、こころと身体を豊かに結び、内側にある生きる力を生き生きと育てるオイリュトミーを多くのこども達に体験してもらいたいと願っています。

プロフィール：臨床心理士として精神科、小中学校などでアートセラピー、心理面接などを経験の後、オイリュトミーに出会い、正規のオイリュトミスト養成コースをスタジオルラにて修了、スイス・ゲーテアナム認可オイリュトミストディプロム取得。3年間のフォルトコースでは主にメルヘンを学び公演する。幼児、小学生、大人のためのオイリュトミークラスを持つ他、オイリュトミーを取り入れた研修やワークショップなどおこなっている。現在、当会の2～6年生のオイリュトミーを担当。



東京シュタイナー
こどもの会

Tokyo Steiner Childrens Association